様式第1号(第2条関係)

2部提出する。

実施の10日前までに提出する。

火　入　許　可　申　請　書

年　　月　　日

安来市長　様

火入れ許可が必要なもの
1．森林又はその周囲から1㎞以内の場合
2．地上の可燃物を面的に焼却する場合

申請者
住所
氏名

次のように火入れを行いたいので許可されたく安来市火入れに関する条例第2条の規定により申請します。

火入地	所在地	
	所有者(管理者)	「水源のかん養」等　「河川敷」等
	土地の種類	保安林(　　)、普通林、原野、その他(　　)
	所有区分	国有地(　　)　公有地(　　)　私有地(　　)
	面積	総面積　1件につき10日以内。　ヘクタール
火入れ期間		年　月　日～　月　日(　　)日間
火入れ目的		1　地ごしらえ　2　開墾準備　3　害虫駆除 4　焼　畑　5　牧草地改良
火入れ方法		(例)小区画ごとに、風下から行う。 (傾斜地の場合)上方から下方に向かって行わなければならない。
防火体制	火入従事者	男　人、女　人　計　人
	防火帯	延長　メートル、幅員　メートル
	器具	
火入責任者		
備考		

1回の火入れに対して、0.5ha未満は5人以上、0.5ha～1.0haまでは10人以上、1.0haを超える場合はその超える面積0.2haにつき1人を追加した人数以上。

火入地の周囲に幅５メートル以上（傾斜地の場合の上側、風勢のある場合の風下は８メート以上）の防火帯設けなければならない。ただし、河川、溝、堰等によって防火帯の効果が認められる場合は設置を省略できる。

(注)　1　保安林
　　2　その他
　　3　所有区分の(　)には、所有形態の細分(部分林、部落有林、社寺有林等)を記入